

## お詫びと訂正

本書「成蹊中学校 5年間スーパー過去問(30年度用)」の中で、誤りがございました。ご購入くださいました皆様には深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

### ◇平成28年 第2回 解説解答1ページめ

算数の[6]の(2)、(4)の㊦の解答を下記のように訂正させていただきます。

[6] (2) (誤) 15 → (正) 10

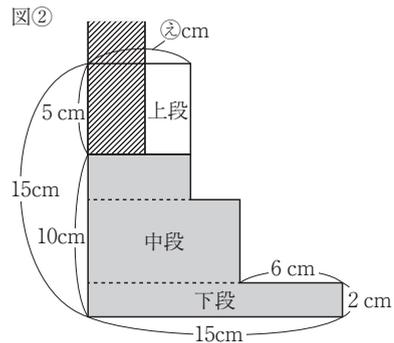
[6] (4) ㊦ (誤) 6 → (正) 7

### ◇平成28年 第2回 解説解答3～4ページめ

算数の[6]の(2)と、(4)の解説の4行目「次に、～」以下、図②を下記のように訂正させていただきます。

(2) 鉄柱を抜き始めた後、一定の割合で水面の高さが下がり、その後は一定の割合で水面の高さが上がる。このことから、鉄柱が水面から完全に出るのにかかった時間が㊦秒とわかる(このときの水面は上段にある)。また、このときの水面の高さが10cmだから、㊦は、 $10 \div 1 = 10$ (秒)である。

(4) (前略)次に、鉄柱を抜き始めてから10秒後には右の図②のようになる。図①から図②までの間に水の体積は、 $10 \times 10 = 100$ ( $\text{cm}^3$ )増えるから、図①と図②で水が入っている部分の体積の差(=水が入っていない部分の体積の差)は $100 \text{ cm}^3$ である。また、図①で水が入っていない部分の体積は、 $30 \times 15 = 450$ ( $\text{cm}^3$ )なので、図②で水が入っていない部分の体積は、 $450 - 100 = 350$ ( $\text{cm}^3$ )である。したがって、㊦は、 $350 \div 5 \div 10 = 7$ (cm)と求められる。



(株)声の教育社 編集部